

公益財団法人 SGH 財団 2019 年度私費外国人留学生奨学生の募集

2019.1.25

1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

① ASEAN 加盟国の国籍を有する私費外国人留学生(在留資格「留学」)

フィリピン・インドネシア・シンガポール・マレーシア・タイ・ブルネイ・ベトナム・ミャンマー・ラオス・カンボジア

② 春期入学者の内、2019 年 4 月 1 現在で、学部 3 年次に進級、又は博士課程(前期)の 1 年次へ入学、又は博士課程(後期)の 2 年次へ進級する者

※ 他大学あるいは他部局の博士課程(前期)1 年次に入学される方は、当該大学あるいは部局へ応募して下さい。

③ 2019 年 4 月 1 日現在で、学部学生は 27 歳未満、大学院学生は 35 歳未満

④ 2019 年 4 月以降に他からの奨学金を受けない者

⑤ 日本語によるコミュニケーションが可能な者

※ 留学目的を日本語で説明するのに十分な能力を有するもの

⑥ 財団が主催する交流会・採用証授与式に出席できる者

※ 交流会:2019 年 10 月 19 日(土)～2019 年 10 月 20 日(日)開催予定、採用証書授与式:2019 年 10 月 21 日(月)開催予定

2 支給額及び支給期間

月額 12 万円, 2 年限度(2019 年 4 月から 2021 年 3 月)

3 提出書類(日本語自筆, 楷書・活字体, 黒いペンで記入)

① 奨学金申請書(所定用紙・写真貼付・片面印刷)

※ 青いペンや消えるボールペンで記入された願書は提出できません。

※ 在籍課程によって様式が異なるので注意すること(学部 1-1, 1-2), (MC 2-1, 2-2-①), (DC 2-1, 2-2-②)

② 学業成績証明書(学部以降、直近のものまで)

③ 指導教員の推薦理由書(所定用紙・片面印刷)

※ 在籍課程によって様式が異なるので注意すること(学部 1-3), (MC 2-3-①), (DC 2-3-②-1, 2-3-②-2)

④ 在留カードの写し(表と裏を所定用紙に貼付, 学部 1-6, 大学院 2-6)

⑤ 在学証明書

※ MC入学者は合格通知書の写しが必要ですが、3/26 までに間に合わない場合には、国際交流係にご相談下さい。

⑥ 健康調査書(学部 1-5, 大学院 2-5)

⑦ 身上調書(所定用紙)

⑧ 家計状況申告書(所定用紙)

⑨ 指導教員による成績評価(所定用紙)

4 推薦人数

工学部, 工学研究科から各 1 名を推薦, その後大学での選考を経て大学から各 1 名を推薦

5 申請書類の提出先 工学部・工学研究科教務課国際交流係

6 締切日 平成 31 年 3 月 26 日(火)

※他奨学金に推薦中(応募中、直接応募含む)のものは、推薦対象外です。

※総長特別奨学生で大学推薦された場合、受給期間中の授業料免除申請はできません。

2019年度

私費外国人留学生奨学生募集要項

2019年度奨学生募集について、日本の大学の学部もしくは大学院に在学する私費外国人留学生の中から奨学金の受給者（以下「奨学生」という）を下記の要項により募集する。

記

1.応募資格

奨学生に応募できる者は、東南アジア諸国（注：1）の国籍を有する私費外国人留学生（注：2）で、2019年4月1日現在において、（注：3）下記の要件をそなえる者とする。

- （1）学部生は、3年次及び6年制学部コース（医・歯・獣医・薬学部）の5年次に進学する27歳未満の者。
大学院生は、修士課程（博士前期課程）の1年次に入学する35歳未満の者、又は博士後期課程2年次及び4年制博士課程（医・歯・獣医・薬学部）の3年次に進学する35歳未満の者。
- （2）学業・人物ともに優秀でかつ健康であり、経済的援助を必要とする者。
- （3）他の奨学金を受けていない者。
- （4）奨学金の支給期間中において、当財団が主催する交流会・採用証書授与式に出席できる者。
交流会：2019年10月19日（土）～20日（日）開催予定
採用証書授与式：2019年10月21日（月）開催予定
- （5）奨学生終了後も同窓生として交流活動に積極的に協力できる者

注1：東南アジア諸国とは、東南アジア諸国連合（ASEAN）加盟国をいう。
フィリピン・インドネシア・シンガポール・マレーシア・タイ・ブルネイ
ベトナム・ミャンマー・ラオス・カンボジア

注2：「私費外国人留学生」とは、出入国管理及び難民認定法別表第1に定める「留学」という在留資格により、日本の大学、大学院において教育を受ける外国人学生で、日本政府から奨学金を受けていない者をいう。

注3：春期入学のみ対象・秋期入学は対象外

2.奨学生採用予定人員

16名

3.奨学金

奨学生として採用した者に対して、奨学金 月額 120,000 円を毎月の初めに支給する。

4.奨学金の支給期間

奨学金の支給期間は2年間とする。

(2019年4月から2021年3月まで)

5.応募の手続き

- (1) 奨学生に応募する留学生は、学部学生用(別紙様式1-1、1-2)又は大学院学生用(別紙様式2-1、2-2)の申請書等に下記の書類を添えて、大学が指定する日までに在学する大学宛に提出しなければならない。申請には、所定の用紙内に収まるように記入すること。なお、すべての申請用紙に自筆で日本語で記入すること。

【注意】記入は黒いペンで楷書、アルファベットは活字体を使用

- ア. 指導教官等の推薦理由書(別紙様式1-3又は2-3-①又は2-3-②)
- イ. 健康調査書(別紙様式1-5又は2-5)
- ウ. 外国人登録証明書(日本国政府発行)カードのコピー(表裏)(別紙様式1-6又は2-6)
- エ. 学業成績証明書(博士後期課程は、修士修了時の成績証明書を提出)
- オ. GPA証明書(学業成績証明書に記載されている場合は省略可)
- カ. 在学証明書

- (1) 大学は、前記(1)の申請者の中から適当と認めた者について、学長の推薦書(別紙様式1-4又は2-4)を添え、本財団に推薦する。

【注意】封筒に大学担当者の氏名と電話番号を明記のこと。

上記書類は返却致しませんのでご了承ください。

申請書類はコピーしますからホチキスで留めないでください。

6.応募締切日

2019年4月17日(水)(当日消印有効)

7.選考及び決定

本財団は、5により大学から推薦(学部学生1名、大学院学生1名以内)があった者について、本財団に設ける選考委員会に諮り、理事会の決議を経て決定する。その結果については、在学する大学を通じて応募者本人に通知する。

(2019年5月中旬頃を予定)

8.奨学金の休止・停止及び期間の短縮

給付対象者の確定後、奨学生に次の各号に定める事項が認められる場合は、奨学金の支給を休止、停止及び支給期間の短縮を行うことができる。

- (1) 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したとき。
- (2) 奨学生の学業又は性行等の状況により、奨学生として適性を欠くと認められるとき。

9.奨学金の復活

8により、奨学金の支給が休止若しくは停止され、又は、期間を短縮された奨学生について、その事由が解消されたと認められる場合は、奨学金の支給を復活することができる。この場合、支給期間は通算2年間とする。

10.奨学金の打ち切り

奨学生が、次の各号の一つに該当すると認められる場合は、奨学金の支給を打ち切りすることができる。

- (1) 申請書の記載事項に虚偽が発見されたとき。
- (2) 大学若しくは大学院において懲戒処分を受け、又は成業の見込みがないと判断されるとき。
- (3) 申請時と異なる大学若しくは大学院に転学又は進学したとき。
- (4) その他本財団奨学生としての不適格な状態となり、資格を失ったと判断されるとき。
- (5) 本財団奨学生同士が結婚したときは、1人は受給資格を失う。

11.転退学

奨学生が退学又は他の大学若しくは大学院へ転学した場合は、特別の事情があると認められるときを除き、奨学金の支給を辞退したとみなす。

12.返納

奨学金の支給後において、8、10、又は11の各号の事由が生じていたことが判明した場合には、既に支給した奨学金の全部又は一部は返納させることができる。

13.報告書の提出

本財団が、奨学生に学業・研究等について照会を求めた場合は、これについて報告書を提出しなければならない。

14.届出の義務

奨学生は、次の各号の一つに該当する事情が生じた場合は、本財団に届出なければならない。ただし、本人が疾病等のために不可能なときは、保証人又は家族から届け出なければならない。

- (1) 傷病、その他の事故により、1カ月以上欠席するとき。

- (2) 休学、復学、転科、転学部及び退学したとき。
- (3) 保証人を変更したとき。
- (4) 他の奨学機関から給付を受けるとき。
- (5) 本人、保証人及び家族の身上、住所等、重要な事項に異動があったとき。
- (6) その他本財団が上記各号等について確認を求めたとき。

15.注意事項

他の奨学財団等から奨学金を受けている学生については、給付対象者としません。

申請書提出先・問合せ先

〒 600-8009

京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 79 番地

ヤサカ四条烏丸ビル 9 階

公益財団法人 S G H 財団 事務局

TEL 075-255-9310

FAX 075-255-9311

MAIL info_ss@sgh-foundation.or.jp

個人情報の保護について:

申請書に記載された内容・提出書類は個人情報として保護されます。

ただし、次のとおり特定の関係者に対してのみ個人情報が提供されます。

- ① 書類審査・選考のため選考委員への情報提供。
- ② 複数の奨学金合格者確認のため、大学担当者及び奨学団体に「被推薦者・合格者一覧」を提供。

【SGH財団 申請時確認事項・提出書類】

応募資格	学部生	大学院生(博士前期)	大学院生(博士後期)	備考
学年 (2019年4月現在)	3年次 (医歯薬学6年制は5年次)	1年次	2年次 (医歯薬学4年制は3年次)	10月入学者は対象外
年齢 (2019年4月現在)	27歳未満	35歳未満		

提出書類	学部生	大学院生(博士前期)	大学院生(博士後期)	備考
(1)申請書類一式	・申請書(様式1-1) ・感想文(様式1-2)	・申請書(様式2-1) ・研究テーマ(様式2-2①)	・申請書(様式2-1) ・研究テーマ (様式2-2-②-1、2)	
(2)推薦理由書	様式1-3	様式2-3-①	様式2-3-②-1、2	指導教員により作成のこと
(3)健康調査書	様式1-5	様式2-5		
(4)在留カード	様式1-6	様式2-6		所定用紙に表・裏のコピーを貼付すること
(5)学業成績証明書	学士課程以降、直近まで全ての課程の成績証明書			母国のものを含む場合は写しでも可
(6)GPA証明書	直近のもの		博士前期課程のもの	(5)に記載されている場合は省略可
(7)在学証明書	2019年4月現在で在籍する課程の在学証明書			なるべく4月1日以降に発行のもの

※申請書類各所に記載のある記入上の注意をよく読み、指定されたとおりに記載すること。

※(5)については、別紙の成績評価係数算出方法を参照の上、算出した成績評価係数を余白に記入すること。

※(7)の提出は、学内へ切を過ぎても構いません。ただし、その場合も他の書類は期日までに揃えて提出すること。

※すべて黒いペンで記入すること。青いペンやフリクションで記入された書類は提出できません。

※提出の際は必ず片面で印刷すること。

* 2019年4月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調査書

2019年4月現在

1. 身分・名前等

身分	学部 年、学部研究生、 MC 年、DC 年、大学院研究生		学籍番号	
学科名 専攻名		指導 教員名	研究室 TEL	
氏名	(漢字)			既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了		
東北大学で の移動 (新しい順 番に)		年 月 ~ 現在		
		年 月 ~ 年 月		
		年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	<input type="checkbox"/> 東北大学国際交流会館 <input type="checkbox"/> 三条ユニバーシティハウス <input type="checkbox"/> 青葉山ユニバーシティハウス <input type="checkbox"/> 仙台第一国際交流会館 <input type="checkbox"/> 仙台第二国際交流会館 <input type="checkbox"/> 県・市営アパート(住所) <input type="checkbox"/> 民間アパート(住所)			

2. 家庭状況 (現在同居する者だけを記入してください。)

配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する)

氏名	続柄	年齢	勤務先または学校名

* 2019年4月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年	学籍番号	
	MC 年、DC 年、大学院研究生		
氏名			

家計状況

* 2018年4月から2019年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2018年10月入学の方は、2018年10月から2019年3月の家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 収入と支出の合計が同じになるように記入してください。

収入		支出	
自国の家族等からの送金	円	食費	円
奨学金(本人)	円	家賃	円
奨学金(同居家族)	円	光熱水料費	円
アルバイト(本人)	円	交通・通信費	円
アルバイト(同居家族)	円	その他	
貯金から	円 ()		円
その他	()		円
()	円 ()		円
()	円 ()		円
合計	円	合計	円

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

平成31年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成30年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成29年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった

指導教員による成績評価(私費外国人留学生各種奨学金申請用)

この評価は、指導されている私費外国人留学生が各種奨学金へ応募する際に記入していただくものです。(2019年4月以降に、他の奨学金で既に提出済みの場合は不要です。)

- 1) 研究室内の他の学生を基準にして、相対的に評価をお願いします。
- 2) 評価はA・B・Cのいずれか、または、評価不能(指導して日が浅い場合など)を該当欄に○印をお願いします。

留学生氏名: _____
所 属: _____ 学科・系 _____ 年次・研究生
_____ 専攻・前期 _____ 年次・研究生
_____ 後期 _____ 年次・研究生

評価	成績評価内容
	A(非常に優秀)
	B(優秀)
	C(良好)
	評価不能

* 評価不能の場合、その理由を記入ください

理由:

平成 年 月 日

記入者(指導教官、クラス担任等)

所属 _____
官職 _____
氏名 _____ 印